

令和4年度

PTA 研修旅行

10月13日（木）に、新型コロナウイルス感染症の影響を受け3年ぶりとなる「PTA 研修旅行」が開催されました。

秋の気配が感じられる爽やかな朝に、バスは杏和高校を出発し、研修旅行の目的地である、豊田市足助町へと向かいました。

今回の研修旅行の1番の目的は、香嵐溪の北側に位置する「重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）」で豊田市が行っている重要文化財「旧鈴木家住宅」の保存修理事業現場の見学でした。江戸時代から明治まで続いた豪商の邸宅は広大で重厚な趣きがあり、その修復工事の様子を、詳しくそして分かりやすく説明していただきながら見学しました。

見学後、香嵐溪の青葉や清らかな水流を身近に感じながら、情緒豊かな古い街並みを散策し、非日常的な空間を楽しみました。

